

リチウムイオン蓄電池搭載製品に関するアンカー・ジャパン株式会社

からの報告について

令和 7 年 10 月 21 日、アンカー・ジャパン株式会社に対し、リチウムイオン蓄電池を搭載した製品に関する総点検や製造・品質管理体制等に関する報告を求めました。これを受け、本日までに同社から報告があり、製造・品質管理体制の強化が図られ、製品安全の向上に資するものであることを確認しました。当省としては、製品事故の未然及び再発防止のためリコール情報の周知等を進めるとともに、同社を含むリチウムイオン蓄電池搭載製品の安全確保に向けた取組状況を引き続き注視してまいります。

1. アンカー・ジャパン株式会社に求めた報告事項

- ・ アンカー・ジャパン株式会社に対して令和 7 年 10 月 21 日に報告を求めた事項は以下のとおりです。
 - ① リチウムイオン蓄電池に関する国内販売全製品を対象とした総点検の実施
 - ② 現在販売している製品についての製造・品質管理体制
 - ③ 実施するリコールの周知・広報の実施状況
 - ④ 実施リコールの進捗状況

2. アンカー・ジャパン株式会社からの報告内容

① リチウムイオン蓄電池に関する国内販売全製品を対象とした総点検の実施

- ・ リチウムイオン蓄電池を搭載した製品について FTA (故障の木解析 : Fault Tree Analysis) を作成して重大製品事故につながるリチウムイオン蓄電池の発火要因 (リチウム析出、異物混入、セパレーター破損、経年劣化等) の洗い出しを行いました。
- ・ FTA によって重大製品事故につながる可能性がある重要工程について、サプライヤーの品質基準を変更・明確化しました。
- ・ 新たにサプライヤーのチェックシートを作成して、品質マネジメントシステム及び生産ラインに対する工場監査を実施しました。
- ・ 総点検の結果、重大製品事故につながる不適合は確認されていません。

② 現在販売している製品についての製造・品質管理体制

- ・ MES (製造現場の管理システム : Manufacturing Execution System) を刷新することにより、品質管理のプロセスを厳格化し、トレーサビリティを強化しました。
- ・ 電池セル製造の重要工程を中心にサプライヤーの選定基準を厳格化し、新たな基準を満たすサプライヤーのみと契約することとしました。
- ・ 自社の製品調査試験施設における検品や品質検査を強化、改善するとともに、セル品質の維持監視のため、ORT (継続的信頼性試験 : On-going Reliability Test) の試験項目を追加し、実施頻度を高めました。

③ 実施するリコールの周知・広報の実施状況

- ・ 令和 7 年 10 月 21 日に開始したリコールについてプレスリリース、SNS での発信、

メールマガジンの配信、郵送ダイレクトメールの送付等を実施しました。

- 取引先、家電量販店、EC モールを通じた情報発信等を行いました。

④ 実施リコールの進捗状況

- 令和 8 年 1 月 7 日時点でのリコール進捗状況は以下のとおりです。

Anker PowerCore 10000 (型番 : A1263) 実施率 33.0%

Soundcore 3 (型番 : A3117) 実施率 36.8%

Anker PowerConf S500 (型番 : A3305) 実施率 34.4%

Soundcore Motion X600 (型番 : A3130) 実施率 36.8%

(参考) 令和 7 年 10 月 21 日にアンカー・ジャパン株式会社が開始したリコールについて

<Anker PowerCore 10000> 型番 : A1263

<Soundcore 3> 型番 : A3117



<Anker PowerConf S500> 型番 : A3305

<Soundcore Motion X600> 型番 : A3130



※ホワイトは対象外

- 製品名、型番・色、販売期間及び対象台数

<モバイルバッテリー>

| 製品名 | 型番・色 | 販売期間 | 対象台数 |
|-----------------------|--|---|-----------|
| Anker PowerCore 10000 | A1263016 ブラック A1263N12 ブラック A1263N22 ホワイト A1263026 ホワイト | 2022 年 12 月 25 日 ～ 2025 年 10 月 21 日 | 410,124 台 |

| | | | |
|--|------------------------------|--|--|
| | A1263036 ブルー A1263096 レッド | | |
|--|------------------------------|--|--|

＜スピーカー＞

| 製品名 | 型番・色 | 販売期間 | 対象台数 |
|-----------------------|--|---------------------------------|---------|
| Soundcore 3 | A3117011 ブラック A3117031 ネイビー A3117091 レッド A31170A1 グレー | 2022年12月16日 ～ 2025年10月21日 | 91,933台 |
| Anker PowerConf S500 | A3305011 ブラック | 2022年12月29日 ～ 2025年10月21日 | 8,980台 |
| Soundcore Motion X600 | A3130011 スペースグレー A3130031 ブルー A3130061 グリーン ※ホワイトは対象外 | 2023年4月24日 ～ 2025年10月21日 | 11,200台 |

本発表資料のお問い合わせ先

大臣官房産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室長 望月

担当者：日野、山田

電話：03-3501-1511（内線 4311）

メール：bz1-seihin-anzen★meti.go.jp

※ [★] を [@] に置き換えてください。